

小学校集会

5月23日(月)

おはようございます。

気持ちのいい青空ですね。先々週は雨のため遠足が延期になっていましたが、先週は5年生が実施できました。そしてあさっては1年生の遠足が実施できそうですね。

さて今日のお話ですが、先日校長先生が昔の古い映画を見ていた時に「浦島太郎」の話が出てきました。皆さんも知っている通り、海辺でいじめられていた亀を助けたところ、お礼に竜宮城で、ごちそうや踊りを振舞ってもらい楽しい時間を過ごしました。そろそろ家に帰ろうとしたときに、乙姫様から開けてはいけない玉手箱をお土産にいただきました。そして太郎が家に帰ったところ、元の家も家族もなくなっていたので、どうしていいか分からず、「玉手箱」を開けてしまいます。中から出てきた白い煙とともに太郎はおじいさんになってしまいました…というお話でしたね。

むかし話には、それぞれ意味があると思うのですが、たとえば「はなさかじいさん」や「さるかにがっせん」はいじわるをすると、した人もひどい目に合うというお話です。

「浦島太郎」には、いったいどんな意味があるのでしょうか。

困っている人を助けるといいことがあるというお話ですか？開けてはいけない箱を開けてしまうという約束を守らなかったからおじいさんになってしまったのでしょうか。

校長先生の考えは、人を助けることや約束を守ることも大切ですが、若者のうちからやらなければならぬ仕事や勉強などをせずに、いつまでも楽しく遊んでばかりで時間を使いすぎたために、おじいさんになってしまいとても後悔することになりますよ、ということを伝えたいのだと思います。みなさんにも、今の小学校時代にしなければならないことがあります。それらをせずに遊んでばかりにならないようにしてほしいと思います。

今日は、朝からお天気がいいですが、気温がかなり高くなる予報です。熱中症に注意して過ごしてください

以上